



1 改定の経緯

- (1) 経営戦略は公営企業の経営が安定的に継続できるよう、事業の基本方針を定めた上で中長期的な投資・財政計画を作成するもので、総務省が各自治体等に策定を要請しています。
- (2) 当市ではH28～H29にかけ、公共・特定・農集それぞれにおいて、H29からR8までの10年間の計画期間で経営戦略を策定済みです。
- (3) R3で当初の計画期間のうち5年を経過したことなどから改定を行いました。

2 改定の概要

- (1) 当初の計画期間から5年間計画を延長し、**R4～R13の10年間の計画**としました。
- (2) 公共・特定にはR2に改定したストックマネジメント計画を、農集にはH30に策定した最適整備計画をそれぞれ反映させるなどした上で、**精緻な経営のシミュレーションを行いました。**

3 主な内容

改定した経営戦略の主な内容は次のとおりです。（表中太字下線部分は新規に経営戦略に記載したものです。）

		公共下水道事業	特定公共下水道事業	農業集落排水事業
基本方針		<ul style="list-style-type: none"> 施設整備の概成 ストックマネジメント計画に基づく施設の長寿命化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 終末処理場増設事業の推進 ストックマネジメント計画に基づく施設の長寿命化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備の完了（新規の整備地区採択は行わない） 最適整備計画に基づく公共接続事業と機能強化事業の推進
投資計画		総額 38.5 億円	総額 70.8 億円	総額 10.6 億円
投資計画	主な事業	<ul style="list-style-type: none"> 管渠等長寿命化事業(20.8億円) 農集排施設の公共下水道接続事業(5.9億円) 流域下水道建設負担金(5.6億円) 	<ul style="list-style-type: none"> 終末処理場増設事業(62.8億円) 終末処理場長寿命化事業(6.1億円) 	<ul style="list-style-type: none"> 機能強化事業(7.4億円) 国道4号拡幅に伴う管渠移設事業(1.8億円) 管渠等長寿命化事業(マンホールポンプ更新)(1.4億円)
財源	使用料	平均 13.3 億円/年 (R3決算見込 12.6 億円)	平均 2.6 億円/年 (R3決算見込 1.6 億円)	平均 1.4 億円/年 (R3決算見込 1.7 億円)
	繰入金	平均 6.9 億円/年 (R3決算見込 9.8 億円)	平均 2.1 億円/年 (R3決算見込 0.3 億円)	平均 3.6 億円/年 (R3決算見込 6.2 億円)
収支の見通し		損益収支は均衡し、なおかつ現金残高も不足しない ※詳細は別表のとおり		

4 事後検証・更新

5年を目途に経営戦略の改定・見直しを行い、下水道事業の健全な経営に活用していきます。